

年 組 名前：

織物業者8社と学生8人がそれぞれ連携し、開発した14アイテムを展示。サルやフクロウなど動物の顔をデザインした巾着や、郡内織りの傘生地をアレンジした1人用のタープ、宝石をイメージしたデザインを施したオーガニックコットンの洋服など業者の特色と学生の感性を生かした作品が並んでいる。

郡内地域の織物業者や東京造形大の学生らでつくる「フジヤマテキスタイルプロジェクト」は19日まで、富士吉田市富士見1丁目のギャラリー「FURUIMURO」で、連携して開発した商品の成果展「イマココ展」を開いている。

富士吉田
郡内織物業者と大学生開発
14アイテム展示販売



プロジェクトは若者の感性を生かし、業者独自の製品開発を目指そうと2009年に

無料。午前11時～午後5時。入場

個性豊かな作品が並ぶ会場
＝富士吉田市富士見1丁目
スタート。テキスタイルデザイナーの鈴木マサルさんが監修している。会場には製品開発までの学生と業者のやりとりをまとめた表が掲示され、開発した商品の販売もしている。
プロジェクトに参加した丸幸産業（富士吉田市）の堀内茂利社長は「学生はさまざまなお話を聞いて、楽しく作業ができた。若い人のアイデアを今後の製品開発に生かしていきたい」と話していた。

(2023年2月17日付 山梨日日新聞19面)

問1

郡内織物業者と東京造形大の学生らで実施した企画名、実施場所と成果展名を教えてください。

・企画名

.....

・実施場所

.....

・成果展名

.....

問2

今回のイベントで展示した商品の特徴を教えてください。

・巾着：

・タープ：

・洋服：

問3

記事のような「民間企業」と「学生」が連携して、研究や新事業を行うことを、何と言いますか。漢字4文字で教えてください。

また、さらに政府・地方公共団体を加えると、何と言いますか。漢字5文字で教えてください。

--	--	--	--

--	--	--	--	--	--